



とちぎコープは 創立50周年を迎えます

11月22日に

あゆみ

- 1973 宇都宮市陽南地域生活協同組合（後の生協とちぎ）設立
11月22日 1号店「陽南店」オープン
- 1974 宇都宮市民生活協同組合（後の栃木県民生協）設立
- 1977 安佐市民生活協同組合設立
- 1978 足利消費生活協同組合（後の足利市民生協）設立
栃木県南消費生活協同組合設立
- 1986 生活協同組合連合会 北関東協同センター設立
(2003年コープネット事業連合と合併)
- 1989 栃木県民生協・安佐市民生協・栃木県南生協が合併し
「とちぎコープ生活協同組合」が誕生 組合員75,000人
- 1990 とちぎコープ第1回通常総代会開催
- 1992 生活協同組合連合会コープネット事業連合設立
(2017年コープデリ生活協同組合連合会に名称変更)
スーパーマーケット1号店「若松原店」オープン
- 1993 足利市民生協・とちぎコープ合併 組合員117,000人
- 1995 阪神淡路大震災 募金活動や現地での復旧支援活動
- 2000 生協とちぎ・とちぎコープ合併 組合員165,000人
福祉介護センターオープン
- 2006 社会福祉法人ふれあいコープ設立
- 2007 子育てサロン「とんとん」「ぶくぶく」開設
グループのマスコット「ほべたん」誕生
- 2009 県内で活動しているNPO法人への助成開始
- 2011 東日本大震災 募金活動や現地での復旧支援活動
- 2012 夕食宅配（現在のデイリーコープ）スタート
- 2017 移動店舗1号車稼働開始
- 2018 「コープデリでんき」取り扱い開始
- 2022 組合員活動施設「コーププラザ宇都宮」開設
- 2023 創立50周年!! 組合員278,742人（9月20日現在）



1973年 陽南店オープン



1989年の3生協合併を
記念して開発した
「ふるさと商品」



1990年初頭
支（グループ）配達の荷分けの様子



1980年代
毎週恒例の産直広場「青空市」



私たちの健康と
子どもたちの未来を守るために
「食品の安全確保を求める請願署名」
にご協力ください。

栃木県民生活協同組合
栃木県南消費生活協同組合
安佐市民生活協同組合

1980年代 署名活動



1990年 第1回通常総代会



1980年代 県内各地に小型店をオープン



1992年 若松原店オープン



1993年
足利市民生協・
とちぎコープ合併
記念祝賀会



1990年代 ブロック別総代会議



1999年 生協とちぎ・とちぎコープ合併契約書調印式



20数年続く
「那須山麓土の会」
生産者交流会



2020年
はじめてばこ配付開始

1970年代、とちぎコープの前身となる複数の生協が県内に誕生しました。

公害や有害食品の流通、物価高騰など、くらしをめぐる様々な問題が噴出していた時代でした。

「子どもたちに安全で安心な食品を与える」「自分たちのくらしは自分たちで守っていこう」「よりよい商品をより安く」。消費者者が自らの願いをかなえるため、出資金としてお金を出し合い、組織を立ち上げたのが始まりです。

熱い思いを胸に、組合員が組合員を募って拡大し、後に3度の合併、県域を越えた事業連携などを経て現在に至ります。

「ありがとう！これからもともに未来へ！」これまでお世話になった全ての皆さんに感謝し、

とちぎコープは、これからも地域の皆さんのくらしに貢献してまいります。

50年のアルバム